

○水生生物モニタリング調査結果一覧（相馬市沖L）

<相馬市沖L 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
L-2	○	○	○	○	○	○

<相馬市沖L 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)
L-2	37.8155°	140.9763°	H30.10.17	11:38	12:00	19.9	19.7	シルト混砂	7.5Y3/2	稚貝、貝殻片	1.3	>1.3

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
L-2	37.8155°	140.9763°	H30.10.17	11:38	8.0	1.1	1.8	8.0	4720	31.81	1.1	2	0.9	N.D. (0.0015)	0.0097	0.0010

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<相馬市沖L 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
L-2	37.8155°	140.9763°	H30.10.17	12:00	7.8	222	19.6	1.2	1.7	2.723	0.2	0.7	61.5	32.5	1.5	3.6	0.28	4.8	1.7	22	N.D. (0.15)

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<相馬市沖L 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
L-1 L-2 L-3	松川浦	37.8210° 37.8155° 37.8217°	140.9610° 140.9763° 140.9765°	H30.10.21	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.021	—	—	—	4.4	N.D. (1.7)	4.4	—
				H30.10.23	軟体動物	二枚貝	かき	イボかき	<i>Crassostrea gigas</i>	マガキ	9	0.16	成体	—	軟体部	1.5	N.D. (0.41)	1.5	—
					軟体動物	二枚貝	マル斯塔レガイ	マル斯塔レガイ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサリ	30	0.14	成体	—	軟体部	0.51	N.D. (0.43)	0.51	—
				H30.10.20	脊椎動物	硬骨魚	カサコ	アイメ	<i>Hexagrammos otakii</i>	アイナメ	1	0.066	未成魚	貝類	内臓除去	N.D.	N.D. (1.5)	N.D. (1.4)	—
					脊椎動物	硬骨魚	カサコ	アイメ	<i>Hexagrammos agrammus</i>	クジメ	1	0.046	未成魚	空胃	内臓除去	N.D.	N.D. (1.6)	N.D. (1.6)	—
					脊椎動物	硬骨魚	カサコ	フサカサコ	<i>Sebastes cheni</i>	シロメバル	2	0.11	未成魚	空胃	内臓除去	1.2	N.D. (1.1)	1.2	—
				H30.10.21	脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Kareius bicoloratus</i>	イシガレイ	2	0.016	未成魚	—	—	1.9	N.D. (1.8)	1.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Acanthogobius flavimanus</i>	マハゼ	58	0.47	未成魚/成魚	—	—	1.5	N.D. (1.4)	1.5	0.027
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ボラ	<i>Chelon affinis</i>	セスジボラ	2	0.079	未成魚	—	—	3.5	N.D. (0.99)	3.5	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ボラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	ボラ	12	0.27	未成魚	—	—	10.93	0.93	10	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。